

		チェック項目	■はい ■どちらでもない ■いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6 0	
	②	職員の配置数は適切であるか	1 4 1	・重症度や利用人数、時間帯によっては不足と感ずることあり。 ・利用人数が多い日には足りないと感じる。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5 1 0	・トイレを使用する利用者様がいることが想定されていなかったが、跳ね上げ式の手すりを後付けして対応している。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6 0	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1 5 0	・ヒヤリングが実施され、業務改善点を役職者へ伝え、改善を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5 1 0	・評価表だけでなく都度対応している。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5 1 0	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2 3 0	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3 3 0	・参加できない場合もあるが、法人で勉強会を実施している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6 0	・1人でなく複数スタッフ、職種でアセスメント、作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3 2 1	・重心児向けの為、標準化されたアセスメントツールではなく、個別にアセスメントを行っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6 0	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6 0	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3 3 0	・メインは1人で立案、必要に応じて他スタッフに相談している。 ・療育スタッフ間で行っている…? ・基本的にメインのスタッフが立案し、作業を分担している。

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・季節や行事に合わせて色々な活動を行うことが出来ている。 ・コロナで難しい部分Aがあるが工夫する努力はしている。 ・行事に合わせてたレクを企画している。日常の活動は固定しない。 ・コロナや重症度により集団活動が難しいことも多い。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・大雪等特別な事情が無ければ行っている。 ・その日にリハビリする児を事前に確認できるとよい。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせはしていないが、その都度気づいた点については共有できている。 ・終了後には行っていないが、ミーティングや朝の打ち合わせ、グループウェアで振り返りや共有を行っている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナにより、事業所訪問は難しいため、電話で実施している。 ・
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<ul style="list-style-type: none"> ・直接は難しいため、保護者を通すまたは、サービス担当者会議で共有している。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため、電話のみ
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで困難
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで困難
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか			
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			
保護者への説明責任等	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		・コロナで困難	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		・都度対応するようにしている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか			
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		・コロナのため困難	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		
		④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		
		④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		
④④		食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか			
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		・年に1度研修を行っている。	

④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		・前例はないが、説明等は実施できるように整備している。
----	---	---	-----------------------------

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

公表:令和 4年 3月 28日

		はい ■どちらでもない	意見
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	
	② 職員の配置数は適切であるか	1 4 1	・重症度や利用人数、時間帯によっては不足と感ずることあり。 ・利用人数が多い日には足りないと感じる。 →スタッフの確保と新人教育による定着化を図っていきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5 1	・トイレを使用する利用者様がいることが想定されていなかったが、跳ね上げ式の手すりを後付けして対応している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1 5 0	・ヒヤリングが実施され、業務改善点を役職者へ伝え、改善を行っている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5 1 0	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4 2 0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2 3 0	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3 3 0	・参加できない場合もあるが、法人で勉強会を実施している。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5 1 0	・1人でなく複数スタッフ、職種でアセスメント、作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2 3 1	・重心児向けの為、標準化されたアセスメントツールではなく、個別にアセスメントを行っている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3 3 0	・メインは1人で立案、必要に応じて他スタッフに相談している。 ・基本的にメインのスタッフが立案し、作業を分担している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4 2 0	・季節や行事に合わせて色々な活動を行うことが出来ている。 ・コロナで難しい部分アHあるが工夫する努力はしている。 ・行事に合わせたレクを企画している。日常の活動は固定しないようにしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3 3 0	・課題があっても時間や人員の関係で実施できないこともある。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3 3 0	・コロナや重症度により集団活動が難しいことも多い。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3 3 0	・大雪等特別な事情が無ければ行っている。 ・その日にリハビリする児を事前に確認できるとよい。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		・終了後には行っていないが、ミーティングや朝の打ち合わせ、グループウェアで振り返りや共有を行っている。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		・リハビリの内容については、別でワードにまとめ、見返ることができるようにしている。
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		
	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		・行事等については調べたり家族に確認して把握することが多い。お迎え時のコミュニケーションは取るように心掛けている。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		・情報提供書の依頼や電話での情報収集を行っている。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		・保護者を通して行っている。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		・まだ移行した利用者様はいないが、準備はしている。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		・コロナのため電話のみ。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		・コロナで困難
	⑩⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		・必要に応じて助言を行っている。

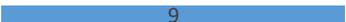
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	・見発管を中心に行っていると思う。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	2	・コロナで困難
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0		・その都度対応するようにしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0		
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	0		
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	・コロナで困難
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0		・その都度マニュアルの見直しを行っている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0		
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	・年に1度研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3	1	・前例はないが、説明等は実施できるように整備している。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0		

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 4年 3月 28日

保護者等数(児童数) 13 回収数 9 回収率 69 %

チェック項目		■ はい ■ いいえ ■ どちらでもない ■ わからない	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	・ごろりんスペースとバギースペースが別々で嬉しい。 【事業所より】→バギー、マットスペースそれぞれで活動できるように設定しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	6 2 1	・職員の入れ替わりが多く、不安がある。 ・規定の人数はいますが、新しいスタッフも多く、忙しい時間だけでも少し人数が増えたら安心だなと思っています。 【事業所より】→安心して利用いただけるよう、スタッフの採用、入職後の教育や職員の定着を図っていきます。 ・リハビリをして頂いてとても助かっています。 【事業所より】→毎回セラピーに入るのは難しいことも多いですが、ご利用時にはセラピーも実施していけるよう調整していきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8 1	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9	・忙しい中いつも丁寧に合わせてもらっています。 【事業所より】→ありがとうございます。1人ひとりの状況にあった計画を作成していきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8 1	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1 3 5	・時間的にもなかなか難しいと思う。あまり求めていないので、気にしていません。 ・コロナなので仕方ないです。 【事業所より】→感染対策で外部のとの交流は難しいですが、感染状況が落ち着いたら計画していきたいと思えます。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8 1	・体調変化などの助言や相談に乗っていただいて感謝しています。 【事業所より】→ありがとうございます。なにか困りごとや不安なことがありましたら、面談時以外でもご相談下さい。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1 3 4 1	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6 1 2	・丁寧に対応してくれます。 ・職員が変わるたびに、同じことを説明したり、我慢したりしなくてはいけないことが数回あった。質問してもわからないと言われ、そのまま返答が来ないことも多い。 【事業所より】→ご迷惑をおかけして申し訳ございません。入職後の指導や職員間での情報共有を徹底し、安心してご利用いただける事業所にしていけるよう尽力いたします。
⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9		

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		・くまげら通信いつも楽しみにしています。 【事業所より】→ありがとうございます。くまげらでの様子をお伝えしていきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		・たまにやっているようです。 【事業所より】一年に2回避難訓練を実施しています。実施報告や様子についてはくまげら通信でお伝えしていきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか		・毎回とても楽しみにしている。 ・いつも楽しみにしています。 ・下校後、本人がほっとできる場になっています。 【事業所より】→ありがとうございます。皆様が安心してできたり、楽しんで過ごせる場所になれるよう、日々精進してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか		・朝から利用に変更することが多いですが、いつも対応して下さり助かっています。 【事業所より】→ありがとうございます。時間の変更等も可能な限り対応したいと考えております。いつでもご相談下さい。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。